

びわこ館箱山ゆり園



盛夏の候、皆様方におかれましては益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

去る7月11日に行われました滋賀県知事選挙におきましては、かだ由紀子さんが再選されました。

国道161号バイパスの早期開通、JR湖西線の増便、高島総合病院の財政支援、医師確保等の医療充実など今後をかだ由紀子知事に要望し続けて参りたいと思っております。

高島市の発展のために、より一層努力して参りますので、皆様のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

(公職選挙法で、礼状は禁じられていますがご理解ください。)

6月定例県議会 一般質問にたちました

過疎化・高齢化社会の 公共交通政策について

Q 採算がとれなくても、地域住民のライフラインであるコミュニティバスを維持しなければならない市町の状況に対する県としての考えと取り組みは。



A 土木交通部長 高齢者や都市周辺部の住民の日常生活に必要な移動手段であるコミュニティバスの維持は、市町の大きな課題であり、より導入しやすい環境を整えるなど、市町とさらに連携を深め、住民の生活に必要な移動手段の確保に努めます。

Q 公共交通機関の維持には、沿線の商業施設や民間企業との連携も図りつつ、住民が自ら参画し積極的に情報収集や提案をすべきと考えますがどうか。

A 土木交通部長 市町が交通事業者、地域住民を交えて組織する「地域公共交通会議」などに、民間企業等も加わることで、利用の幅も広がり、より愛着をもつて支えていただけたことも、地域の活性化にもつながるものと考えています。

Q 利用者数5000人/日以上という国の補助基準にとらわれず、地域住民の意見を聞きとり、利用者に焦点をあてた駅のバリアフリー化を推進すべきと思うがどうか。

A 土木交通部長 県内では、利用者数5000人/未満の駅であっても、木ノ本、高月、甲賀、安曇川駅など、地域のより踏み込んだ事業費負担を前提として、整備されてきました。県内には全線高架の湖西線のように、バリアフリー整備の必要性が高いが、利用者の少ない駅も多く存在しており、国や鉄道事業者に対して、地域の声を伝えるとともに、その実現に向け働きかけていきます。

Q 多重債務者の支援についての県民文化生活部長の考えは。

A 県民文化生活部長 一つは、多重債務者が生活に行き詰るおそれがあるために、まず相談し易い体制を充実することが重要です。二つには、多重債務者の発生予防のための教育啓発など、未然防止のための取組が大切であると考えます。

Q 支援体制づくりや仕組みづくりについて県民文化生活部長の考えは。

A 県民文化生活部長 平成19年6月に弁護士会、司法書士会、大津財務事務所、県社会福祉協議会、県警察本部、庁内関係課、市町など15機関で構成する滋賀県多重債務問題対策協議会を組織し、相談窓口と専門機関とのネットワークの充実を図っており、市町が専門機関と円滑な連携ができるよう情報提供に努めます。

会派活動報告

4/22

県立芸術劇場びわ湖ホール

計画では 運営改善

質の高い多彩な舞台芸術公演を実施するだけでなく、舞台芸術を演じるアマチュアの人達の発表の場や、国際大会や学会などのコンベンション会場としての役割を果たされています。県民が自ら出演できるプログラムなども増やされ、身近に親しまれる、びわ湖ホールを目指し創意工夫されています。照明機器等、耐用期限への備えが課題です。

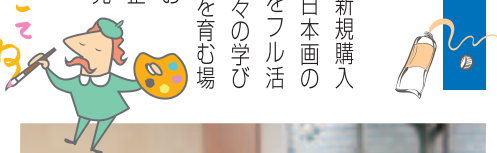


昨年12月、県が公表した「外郭団体および公の施設見直し計画」に関し、存続を願う声が多数寄せられたことを踏まえ、慎重に議論を進めるため現地調査。その後、6月議会で活かしました。

県立近代美術館

計画では 運営改善

平成17年度から美術作品の新規購入が凍結しており、現在は、日本画の小倉遊亀画伯の所蔵品等をフル活用。県民はもろろ幅広い方々の学びの場、出合いの場、美的感性を育む場として、入館者増を図っておられます。翌日から始まる企画展の準備作業状況も拝見しました。



県立栗東体育館

計画では 移管を検討

体操器具が常設されている専門性の高い体育館で平成6年に開設。広域施設として県内外から広く活用され、メタリストを輩出するなど、体操競技の拠点となっています。平成18年度からは、滋賀県体育協会が指定管理者になり、地域の体操人口を拡大するとともに滋賀県のスポーツ振興に努められています。



4/27

今年度の会派方針について清水議員がインタビューを受けました。映像は、滋賀県議会ホームページをご覧ください。



6/1

日本の地方政治家と政党関係の研究をしているスウェーデン国籍の方が、県議会の活動や政党組織の実態などを調査するため、私たちの会派へ来訪されました。滋賀県議会の対話の会がびわこねつとに属することになったきっかけ、知事から提案される議案への態度、国政との関係などについて聴き取り調査をしたいと、流暢な日本語で研究の趣旨をお話しされました。スウェーデンのことについても協力しようとおっしゃいました。

